広島県の鉱工業活動動向(平成22年1月)

1 概 況(指数は季節調整済指数)

① 鉱工業生産指数(90.6)は、金属製品工業や輸送機械工業などが寄与し、2か月連続で上昇(前月比2.1%上昇)し、14か月ぶりに90台を回復したものの、持ち直しのペースは、緩やかなものとなっている。

また,前年同月比でみると,記録的な低水準となった前年の反動とその後の生産の回復を受け,現行基準で比較可能な平成15年以降で最大の上昇率(32.5%上昇)となった。

② 鉱工業出荷指数(96.9)は、3 か月ぶりの上昇(前月比 7.0%上昇)となり、現行基準で比較可能な平成15年以降で3番目の上昇率となった。

《出荷指数の上昇率 1番目…平成21年5月の14.5%上昇,2番目…平成21年7月の10.2%上昇》

(1) 生産

- ・生産指数は90.6,前月比2.1%上昇(2か月連続),前年同月比32.5%上昇(2か月連続)。
- ・業種別にみると,前月比では、金属製品工業、輸送機械工業、電気・情報通信機械工業など 8 業種で上昇、鉄鋼業、一般機械工業、電子部品・デバイス工業など 11 業種で低下。

(2) 出荷

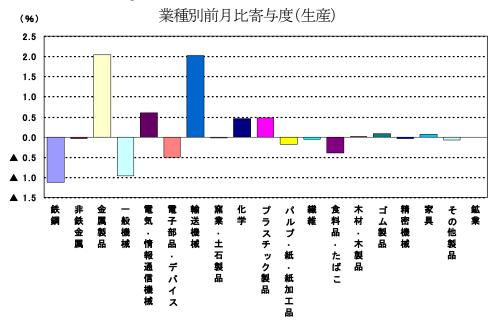
- ・出荷指数は96.9,前月比7.0%上昇(3か月ぶり),前年同月比42.5%上昇(2か月連続)。
- ・業種別にみると、前月比では、輸送機械工業、電気・情報通信機械工業、金属製品工業など11 業種で上昇、鉄鋼業、電子部品・デバイス工業、一般機械工業など8業種で低下。

(3) 在庫

- ・在庫指数は98.7,前月比▲4.6%低下(2か月ぶり),前年同月比▲8.3%低下(13か月連続)。
- ・業種別にみると、前月比では、非鉄金属工業、その他製品工業、木材・木製品工業など8業種で上昇、鉱業は横ばい、輸送機械工業、鉄鋼業、化学工業など9業種で低下。

生産・出荷・在庫			広 島 県			全 国		
	年	月	指数	前月比	前年同月比	指 数	前月比	前年同月比
生		11月	88.6	▲ 0.4	▲ 6.2	88.0	2.2	▲ 4.2
	r	12月	88.7	0.1	7.4	89.7	1.9	5.1
産	р	22年 1月	90.6	2.1	32.5	91.9	2.5	18.2
出		11月	96.2	▲ 0.1	▲ 1.0	89.6	0.9	▲ 3.1
	r	12月	90.6	▲ 5.8	3.8	90.5	1.0	5.2
荷	р	22年 1月	96.9	7.0	42.5	92.7	2.4	19.3
在		11月	94.1	▲ 8.0	▲ 14.6	93.7	0.4	▲ 14.4
	r	12月	103.5	10.0	▲ 7.6	93.6	▲ 0.1	▲ 14.7
庫	р	22年 1月	98.7	▲ 4.6	▲ 8.3	94.5	1.0	▲ 12.6

注 rは修正値, pは暫定値。



2 生産の業種別動向(寄与度順)

(1) 前月比(季節調整済指数) (上昇8業種,低下11業種)

上昇した主な業種	前月比	上昇した主な品目		
金 属 製 品 工 業輸 送 機 械 工 業	11.7%	飲料用アルミニウム缶,橋りょう,水門 普通自動車,ガソリンエンジン,鋼船修理		
電気・情報通信機械工業	13.9%	携帯電話、電気計器、一般用エンジン発電機		
低下した主な業種	前月比	低下した主な品目		
鉄 鋼 業	▲ 4. 3%	鋼帯,特殊鋼熱間圧延鋼材,特殊鋼鋼管		
一般機械工業	▲ 9.8%	印刷機械,ボイラの部品,プレス用金型		
電子部品・デバイス工業	▲ 5. 4%	モス型半導体集積回路(CCD),		
		モス型半導体集積回路(マイコン), 半導体集積回路		

(2) 前年同月比(原指数) (上昇11業種,低下8業種)

上昇した主な業種	前年同月比	上昇した主な品目		
輸送機械工業	77.7%	普通自動車,ガソリンエンジン,シャシー及び車体部品		
鉄 鋼 業	40.5%	鋼帯,鋼半製品,普通鋼冷延広幅帯鋼		
化 学 工 業	147.3%	メタクリル酸エステル・モノマー, アクリロニトリル, フルオロカーボン		
低下した主な業種	前年同月比	低下した主な品目		
食料品・たばこ工業	▲ 11.8%	清涼し好飲料,飲用牛乳,菓子パン		
精密機械工業	▲ 17. 0%	工業用長さ計,医療用機械器具,精密測定機		
電子部品・デバイス工業	▲ 1.0%	半導体集積回路、モス型半導体集積回路(マイコン)、		
		モス型半導体集積回路(メモリ)		

- 3 主要業種の生産動向(指数は季節調整済指数,左側が前月分,右側が当月分)
- (1) 鉄鋼業(生産指数 105.8 → 101.3)
 - ・生産指数は、前月比 ▲4.3%低下、前年同月比 40.5%上昇。
 - 前月比で低下した主な品目は、鋼帯、特殊鋼熱間圧延鋼材、特殊鋼鋼管。
- (2) 一般機械工業(生産指数 59.3 → 53.5)
 - ・生産指数は、前月比 ▲9.8%低下、前年同月比 4.2%上昇。
 - ・前月比で低下した主な品目は、印刷機械、ボイラの部品、プレス用金型。
- (3) 電気機械工業(総合)(生産指数 75.8 → 71.8)
 - ・生産指数は、前月比 ▲5.3%低下、前年同月比 8.8%上昇。
 - ・前月比で低下した主な品目は、モス型半導体集積回路 (CCD)、 モス型半導体集積回路(マイコン)、半導体集積回路。
- (4) 自動車部門(生産指数 100.5 → 114.0)
 - ・生産指数は、前月比 13.4%上昇、前年同月比 113.2%上昇。
 - ・前月比で上昇した主な品目は、普通自動車、ガソリンエンジン、シャシー及び車体部品。